

だいしょういん 大聖院コース

大聖院仁王門から弥山頂上まで約3km。

所要時間の目安は1時間30分～2時間
数年前の土石流で被害を受けたが改修された。石段が多いが、3コースの中では一番明るい登山道で、展望のいい場所もたくさんある。

古くから参詣道として整備された道で、弥山参道とも呼ばれている。コース沿いには町(丁)石や石仏が多くみられる。

石段の数は山頂まで2000段以上!

6丁にある里見茶屋付近に、鳥居が美しく見える場所があって登山気分を味わえる。

霊火堂・山頂へ

- 仁王門跡
- 仁王門跡下分岐 (J)
- 15分
- 1号砂防堰堤 (I)
- 6分 ※石段注意!!
- 幕岩展望所 (H)
- 10分
- 賽の河原 (G)
- 12分
- 中堂跡 (F)
- 8分
- 里見茶屋 (E)
- 15分 ※石段注意!!
- 白糸の滝・分岐点 (D)
- 5分
- 2号砂防堰堤 (C)
- 3分
- 懺悔地藏堂 (B)
- 1分
- 大聖院・仁王門前 (A)

所要時間

※休憩時間は含まれません。



登山口からも見える懺悔堂。ここで懺悔!?して登ろう。



現在は門はなく敷石が並んでいるだけだが、江戸時代には茶店もあったよう。

遊女の石畳
堰堤の左側に新しい道ができています。それに伴い、石畳を移設。途中15丁石が左に、下には白ひげ地蔵が見える。

幕岩

幕岩展望所

一枚岩の大岩が見える場所が2か所。それを挟むように、旧道からの迂回路に石段の急こう配が続く。新しい難所だ。



今は何も無い広場。ここで少し休憩。

中堂跡



滝を見る昔のポイントとして、手前に高倉上皇が白糸の滝を鑑賞したと伝えられる御幸石や滝不動堂がある。

白糸の滝

滝宮神社(再建中)

御幸石

滝不動堂

滝は土砂崩れで昔の趣とは異なるが復興中。左手に滝宮神社(再建中)を見ながら直進すると、2分程度で滝へ。右に曲がり石段を登って山頂へ。分岐点に原始林石碑がある。



懺悔地藏堂

「みせんみち」石碑

WC

WC

大聖院

← 嚴島神社へ

↑ 霊火堂・山頂へ
奥の院へ →
案内板



大元コース・奥の院コースと交差する十字路。左に曲がると、すぐに仁王門跡がある。ここから弥山山頂に向かう。

仁王門跡

17

15

14

13

11

10

8

7

6

5

4

3

2

1

18

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

1

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2

19

18

17

16

15

14

13

12

11

10

9

8

7